

熊本地震災害派遣薬剤師・九州ブロック現地活動報告 No.1

平成 28 年 4 月 21 日

- 【派遣日程】 4月15日（金）～4月18日（月）
【報告者】 福岡県 原口 亨
【メンバー】 田尻 泰典, 原口 亨
【派遣先】 熊本県薬剤師会災害対策本部
【交通状況】 往路4時間弱（福岡県薬→熊本県薬）
【ライフライン】 ガス・水道 不可
【活動内容】 災害対策本部の立上活動支援, 日薬への状況報告（田尻）

-
- 【派遣日程】 4月17日（日）～4月18日（月）
【報告者】 福岡県 里村 尚俊
【メンバー】 有吉 俊二, 山内 健太郎, 里村 尚俊
【派遣先】 益城総合体育館（3時間滞在）～益城保健福祉センター（ハピネス）
【交通状況】 熊本県薬から県道36号線から県道235号。熊本第一信用金庫 益城支店へ到着し車を止め、熊本第一信用金庫を右手に見ながら倒壊した家屋の間を歩いて歩く。途中にましき町薬局（はがこどもクリニック横）がある。虎テープがはってある橋（秋津川）を気を付けて渡り、左折し川に沿って歩くと目の前に薄グリーン屋根の益城町総合体育館が見える。県道235号から36号に戻って、益城町安永の交差点を左折し、セブンイレブン益城広安小入口店すぎて、健康福祉センターのところに路駐。そこまで渋滞は感じられなかった。
【ライフライン】 電気：○ ガス：？ 水道：×
野外なので寝る時は自分たちの車となるが、車がないと寝る場所がない。
【活動内容】 医師に処方提案。薬手帳見て処方提案。一包化してある錠剤の鑑別。OTC相談。
-

- 【派遣日程】 4月17日（日）～4月18日（月）
- 【報告者】 宮崎県 岡元 伸二郎
- 【メンバー】 小山 明俊，阿部 一智，肥田木 省三，岡元 伸二郎
- 【派遣先】 益城町保健福祉センター，ホテルエミナース
- 【交通状況】 往路 6:30 宮崎を出発、熊本県薬 9:00 過ぎ到着
- 【ライフライン】 食料持参（パンやカップ麺）。
保健福祉センター避難者は、おにぎりと味噌汁。
エミナース避難者は、焼きビーフンとステーキ入りスパゲティと飲み物。
- 【活動内容】 D-MAT・J-MAT・自衛隊 Dr. に対する調剤・投薬，健康相談コーナー，
血圧測定，ストレッチ運動の推進
-

- 【派遣日程】 4月18日（月）～4月19日（火）
- 【報告者】 宮崎県 水元 俊二郎
- 【メンバー】 青木 浩朗，橋本 勝史，木山 允，水元 俊二郎
- 【派遣先】 ホテルエミナースより、橋本・水元2名は広安西小学校へ移動。
- 【交通状況】 宮崎市を朝6時発、小林までは一般道を通り、小林から八代まで高速で
行き3号線をナビの指示に従い移動。熊本県薬剤師会へ10:56到着。
ホテルエミナースから広安西小学校へはナビで移動。約10キロ。
- 【ライフライン】 ホテルエミナースは水道、電気通じている。
広安西小学校は水道・電気通じているが、建物の中にあるトイレは
使用不可。ただし、外にある臨時のトイレは使用可能。
- 【活動内容】 広安西小学校では医薬品がまったくなく診察と同時に主に富田薬品に
電話発注をした。
ほとんどの方たちはお薬手帳はなく、診察や本人の状況に応じて出せる
薬にて対応。
薬の識別コードの確認をすることもあった。
数名のお薬手帳をもってみえていた方たちは対処がスムーズにできた。
緊急性を要しないだろうとおもわれる医薬品については内容を確認して
削除した。
以上の内容はすべて担当のドクターと内容確認、了承のもと投薬した。